

令和 7 年 6 月東近江市議会定例会 発言通告一覧（一般質問）

発言順位・議員名（会派名）	1 辻 英幸（太陽クラブ）
項 目	内 容
1 本市の住宅施策について	(1) 空家等対策について ア 本市ではどのように管理不全空家等の認定をしているのか伺う。 イ 管理不全空家等の指導及び勧告された件数を伺う。 ウ 管理不全空家等に係る勧告によって固定資産税の住宅用地特例の適用対象から除外された件数を伺う。 エ 直近 3 年の空家等の数の推移を伺う。 (2) 宅地開発について ア 都市計画法第 34 条第 11 号及び第 12 号の指定区域における分譲住宅地造成と賃貸住宅建築を可能とした条例改正を行ったが、条例改正の目的を伺う。 イ 令和 4 年度、5 年度及び 6 年度の都市計画法第 34 条第 11 号及び第 12 号それぞれの総開発件数及び分譲宅地と賃貸住宅の開発件数を伺う。
2 地域子育て支援拠点事業について	(1) 事業計画で大幅な利用者増を見込んでいる主な理由を伺う。 (2) 市内 13 箇所の支援拠点それぞれの令和 6 年度利用者数を伺う。 (3) 新たな確保方策を増やす予定がない理由を伺う。
発言順位・議員名（会派名）	2 安田 高玄（太陽クラブ）
項 目	内 容
1 スポーツ施設の充実について	補正予算の体育施設費について ア スポーツ施設管理運営事業の機械器具費の内容について伺う。 イ スポーツ施設整備事業の設計監理委託料の内容について伺う。 ウ スポーツ施設整備工事の内容について伺う。

2 東近江市新春マラソン大会について	(1) 第1回目の大会を終えて ア 参加人数について伺う。 イ 大会PRは万全であったか伺う。 ウ 大会準備は万全であったか伺う。 エ 大会中にトラブル等は無かったか伺う。 オ 大会の課題はあったか伺う。 (2) 次回(来年)の大会の開催について ア コース変更を行う予定はあるか伺う。 イ 募集定員を増やす予定はあるか伺う。 ウ 新たな手法で大会PRや参加者募集を行う予定はあるか伺う。 エ 第1回目と同様のスタッフ数が必要と考えるか伺う。 オ スタッフジャンバー採用の考えはあるか伺う。 (3) 大会の将来像について ア 10キロメートル以上のコースを新設する考えについて伺う。 イ 参加人数増加への考えを伺う。 ウ 大会を通じて、本市に再び訪れてもらえるようになればと考えるが、見解を伺う。
発言順位・議員名(会派名)	3 小梶 昌巳(無会派)
項 目	内 容
1 東近江市近江鉄道・路線バス通学利用促進補助金と近江鉄道株式会社の鉄道事業における決算について	(1) 近江鉄道・路線バスの通学利用促進補助金の算出基準を2.0倍より低く設定できないか伺う。 (2) 一律半額にすると誰に対しての「公平性」が損なわれるのか伺う。 (3) 今後の近江鉄道線の経営見通しに対する市の見解を伺う。
2 子供が握るおにぎり給食について	子供が自らの手で握るおにぎりを握って食べるという取組を本市の小学校でも実験的に実施することは可能か伺う。
発言順位・議員名(会派名)	4 竹内 典子(公明党)
項 目	内 容
1 安全なまちづくりについて	(1) 特殊詐欺被害防止の対策及び啓発を伺う。 (2) 詐欺電話を受けた時に被害に遭わないためにすることを伺う。 (3) 被害にあってしまった時にすべきことを伺う。

	(4) 被害者の体験やその後の立ち直りの経験を聞く機会を設けることの見解を伺う。 (5) 安全なまちづくりを進めるために、防犯カメラの設置条件や手続きを伺う。
2 子育て支援の充実に向けて	(1) プレコンセプションケアについて ア 幼児期からの対策は。 イ 児童・生徒期の対策は。 ウ 成人期における対策は。 (2) 産後ケアの重要性について ア 産後ケアを受けるに至る過程は。 イ 乳幼児健診やワクチン接種時などに母子に接する機会からの推進はあるのか。 ウ 見守りおむつ宅配便の事業から産後ケアにつなげた事例は。 エ 保健師の人材確保についての見解は。 (3) 電子母子手帳アプリ導入について現時点での詳細を伺う。 (4) 搾乳マークを導入することについて見解を伺う。
発言順位・議員名（会派名）	5 森 鉄兵（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 米をはじめとする本市の農業政策について	(1) 作況指数と現場の実感がズレているのではないかと考えるが、市としてどのように受け止め、どのような分析や見解か伺う。 (2) 高温や気象の不安定化により、収量や品質に影響が出ているという現場の声について、どのように把握しているのか伺う。 (3) 今後、米生産の安定化に向けて、どのような対応策が必要と考えているのか、見解を伺う。 (4) 「お米の日プロジェクト」について、これまでの取組と成果、今後の広がりや期待する効果について伺う。 (5) 農産物価格の適正化を進めていくうえで、消費者の理解を促すような広報・啓発の必要性について、見解を伺う。 (6) 有機農業推進事業について、その具体的な内容や狙い、市の思いや期待など、詳細を伺う。 (7) 有機農業と慣行農業、それぞれの役割や価値をどのように整理し、市として農業全体の多様性をどのように支えていくのか見解を伺う。 (8) 家族農業や小規模農業の持つ価値・役割について、どのように認識しているのか伺う。

	(9) 大規模経営と家族農業が両立できるような体制づくりについて、市としての具体的な方針や対応策を伺う。 (10) 本市における農業用水に使用されている石綿管の設置状況及び維持管理体制の現状を伺う。 (11) 今後の更新や撤去・改修に向けた方針があるのか、考えを伺う。
2 市辺コミュニティセンターの新築について	(1) 今後のコミュニティセンター全体が果たすべき役割について見解を伺う。 (2) 市辺コミュニティセンターの新築に伴い、旧施設の利活用方針を伺う。 (3) 新施設の利便性向上のための三津屋バイパスからコミュニティセンターに入る道路整備に関する現状認識と今後の対応方針を伺う。
発言順位・議員名（会派名）	6 鈴木 則彦（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 第2期中心市街地活性化基本計画について	(1) 第2期計画の目標値と現状について伺う。 ア 中心市街地の居住人口 イ 日中時間帯の歩行者自転車通行量 ウ 八日市駅周辺及び商店街の営業店舗・事業所数 (2) 第3期計画策定に向けた考えについて伺う。
2 東西連絡通路整備事業について	現在の進捗状況と今後の整備の予定について伺う。
3 延命公園再整備事業について	現在の進捗状況と今後の整備の予定について伺う。
4 第2期100年の森づくりビジョンについて	(1) 第2期計画策定の趣旨と狙うべき効果について伺う。 (2) 計画策定により、特に市民に期待することについて伺う。 (3) 森林と地下水は一体であり、地下水をキーワードとした森づくりの進め方について伺う。

発言順位・議員名（会派名）	7 和田 喜藏（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 東近江市八日市 公設地方卸売市場 について	(1) 施設の再構築を図る必要があると考えるが、公設としての市場に対する考えを伺う。 (2) 適切な運営がなされているのか伺う。 (3) 売上アップに向けて卸売業者と協議はされているか伺う。 (4) 今後の卸売業者の取扱高の見通し及び施設使用料収入の見通しを伺う。
発言順位・議員名（会派名）	8 浅居 笑（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 次代の東近江市 を担う職員の確保 について	(1) 技術職員の採用に関して、現状、課題及び確保に向けた方策を伺う。 (2) 職員及び専門職員の退職、長期休職の人数や年代などの状況、原因及び対応を伺う。 (3) 本市のカスハラの実態とその対応や対策を伺う。
2 地域資源をいか した観光戦略につ いて	本市の歴史的な地域資源をいかした観光の取組について伺う。
発言順位・議員名（会派名）	9 澤居 寛明（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 少子化対策と保 育・教育環境の整 備について	(1) 補助上限が最大 60 万円の「地域少子化対策重点推進交付金」制度を活用した結婚新生活支援事業の内容と本市の活用実績について伺う。 (2) 郷土愛を育む、市独自の保育の取組について伺う。 (3) 郷土愛を育む、市独自の教育の取組について伺う。
2 防犯カメラの設 置促進について	県の防犯カメラ設置促進事業の内容と補助対象、申請の流れについて伺う。
3 国道 8 号バイパ ス計画について	(1) 現在の進捗状況と今後の見通しについて伺う。 (2) 国道 8 号バイパスにつながる周辺道路の安全確保について伺う。

発言順位・議員名（会派名）	10 青山 孝司（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 東近江市博物館構想について	(1) 西堀榮三郎記念探検の殿堂の活用について ア アーカイブ館として利用を進めていく今後の展望を伺う。 イ デジタル化の進捗状況を伺う。 ウ デジタル化した資料等の活用方法を伺う。 エ 多面的・多角的に考えた新たな活用方法を伺う。 (2) 旧湖東歴史民俗資料館の活用について、地域の伝統・文化と共に地域一体として考える活用方法を伺う。
発言順位・議員名（会派名）	11 山本 直彦（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 中山間地域の農地・農村の維持について	(1) 中山間地域等直接支払制度について ア 制度の仕組みと目的は。 イ 対象を拡大する狙いは。 ウ 新たに対象となる地区はどこか。 (2) 中山間地域こそ高付加価値化するため有機栽培の普及を進めるべきと考えるが見解を伺う。 (3) 付加価値を高めた農産物を売りにして生産地と消費地の地域連携を進めるべきと考えるが見解を伺う。 (4) 今後、中山間地域の農地・農村をどう守っていこうと考えているのか見解を伺う。
2 あいとうマーガレットステーションについて	(1) 重点道の駅選定後の取組実績を伺う。 (2) 今後の計画を伺う。
3 発達支援センターについて	(1) 主な事業内容について ア 相談支援事業とは。 イ 療育支援事業とは。 ウ 地域支援事業とは。 エ 学習支援事業とは。 (2) 利用状況の推移を伺う。 (3) 職員体制は充足しているのか伺う。 (4) 施設内の設備更新や修繕は計画的に行われているのか伺う。 (5) 現状の課題と今後の改善見通しを伺う。

発言順位・議員名（会派名）	12 田井中 丈三（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 農村下水道の公共（流域）下水道への接続について	(1) 農村下水道と流域下水道の汚水処理レベルの違い。公共下水道との維持管理の差や利用者への制限の有無について伺う。 (2) 管理は、地元の管理組合等にどういったことを依頼しているか。任意なことも含め伺う。 (3) 公共下水道接続を完了及び予定している処理区数を伺う。 (4) 管渠と処理場の耐用年数を伺う。 (5) 公共下水道接続の予定がある施設は、今後どう管理していくのか伺う。 (6) 地震による液状化対策はどう進めているか。また防災観点のリスクを整備順序に反映すべきと考えるが見解を伺う。 (7) 公共下水道接続順序に公平性を担保すべきだが、どういう観点を重視し決めているか具体的に伺う。
発言順位・議員名（会派名）	13 西村 和恭（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 合併処理浄化槽更新に係る補助制度について	(1) 予算の積算根拠は。 (2) 補助対象の要件は。 (3) 法定検査で不適正の判定となった件数は。 (4) 国・県の補助制度復活に向けての働きかけを強化されたいが見解は。
2 国営農地再編整備事業について	(1) 事業の目的と事業概要は。 (2) 農家が期待されている点、不安に思われている点は。 (3) 共同減歩等による非農用地区域を設定する考えはあるのか。
3 中山間地域等直接支払交付金について	(1) 中山間地域等の定義は。 (2) 中山間地域等で持続可能な農業を続けていくために、どのような事業を推奨すべきと考えているのか。
発言順位・議員名（会派名）	14 大橋 保治（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 5つの重点施策について	(1) 地域経済の活性化と観光振興について ア 企業誘致への期待や将来展望について見解を伺う。 イ 事業承継の実態調査に取り組み、中小企業を支援していくことについての見解を伺う。 ウ 市内各地にある地域資源の魅力を発信する方策について伺

	う。 エ 地域経済の活性化と観光振興の今後の展望を伺う。 (2) 地域農業の発展について ア 地域計画策定を受け、市内の農地集積の現状と目標について伺う。 イ 地域農業の発展や今後の展望を伺う。 (3) 都市基盤整備と歴史・文化・伝統の磨き上げについて ア 市民の利便性の向上や近江鉄道八日市駅西側の土地活用の促進についての思いを伺う。 イ 奥深い歴史文化を有する本市において、国宝指定を目指したいとの思いや意気込みを伺う。 ウ 都市基盤整備と歴史・文化・伝統の磨き上げへの見解を伺う。 (4) 切れ目ない子育てのための環境づくり（子どもの健全育成）について ア 子どもの居場所づくりについて、関係者の連携体制の構築を進める取組に対する見解を伺う。 イ 本市の学校教育の推進、切れ目ない子育てのための環境づくりについての思いを伺う。 (5) 福祉施策と地域医療の充実について ア 医療・介護人材の確保について、現状と課題について伺う。 イ 地域医療の強化についての考えを伺う。 ウ 市長の描く福祉施策と地域医療の充実についての今後の展望を伺う。
発言順位・議員名（会派名）	15 西澤 由男（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 農業政策について	(1) 今回のコメ不足の現状と要因は。 (2) 効果的な改善施策は。 (3) みどりの食料システム戦略とは。 (4) オーガニックビレッジ宣言の狙いと具体的な構想は。 (5) オーガニックビレッジ宣言の取組は食料安全保障の観点からみて、有効と考えるか。 (6) 旬の食材は健康維持の効能があり、その活用促進を期待したいが見解は。 (7) オーガニックビレッジ宣言で描いている農業の姿は。 (8) オーガニック作物の新たな出荷先確保、高付加価値化やブランド化についての見解は。

	(9) オーガニック作物生産の候補地選定についての見解は。 (10) 付加価値をつけるには家族農業のような形態の方が相応しいと考えるが、どうか。
2 林業政策について	(1) 滋賀県や本市の「気候風土適応住宅」の要件は。 (2) 伝統工法は伐り匂伐採の天然乾燥が必須で、そのための林業従事者の育成に期待するが見解は。 (3) 建築用材の人工造林の計画についての可能性はあるのか。 (4) 「自伐型林業」とのマッチングで林業活性化がされると考えるが、見解は。
3 エコツーリズムの推進について	森・里・川・湖の豊かな自然だけでなく、大地に根ざした生活文化が息づいた農業・林業についても、格好のエコロジーモデル地区としてアピールできると考えるが、今後の構想を含めて見解は。
発言順位・議員名（会派名）	16 市木 徹（東近江市民クラブ）
項 目	内 容
1 NHK受信料について	(1) NHK受信契約の状況は。 (2) 本庁舎・支所、学校、その他施設のテレビ保有台数は。 (3) NHKを受信できるワンセグ・フルセグが装備されている公用車の台数は。
2 保育園の待機児童対策とこども誰でも通園制度の対応について	(1) 「こども誰でも通園制度」を実施するために施設・保育士の確保がどれぐらい必要になるのか。 (2) 各地区別にどの程度の「こども誰でも通園制度」利用者を想定しているのか。 (3) 需要の多い八日市・能登川・湖東地区の将来設計は。 (4) 幼稚園の需要が少ない中、玉緒・八日市・建部幼稚園の幼稚園（こども園）化はあるのか。 (5) 本庁舎で働く職員の保育園利用者数は。 (6) 職員向け事業所内保育所を設けることを検討したのか。
発言順位・議員名（会派名）	17 中村 和広（新政無所属の会）
項 目	内 容
1 公共交通について	(1) 近江鉄道のICOCA導入の進捗状況と具体的導入時期について伺う。 (2) ICOCAの地域ポイント制導入に向けた検討内容を具体的に伺う。 (3) 通学利用促進補助金の過去2年間の実績とオンライン申請を

	可能とした理由について伺う。 (4) 通学利用促進補助金の不公平感を出さない制度の見直しの検討結果と課題について伺う。 (5) シルバーパスの過去2年間の登録人数と来年度以降の継続について伺う。 (6) 土日限定で100円で利用できる学生パスの創設を近江鉄道へ提案できないか伺う。 (7) ちょこっとバスでのICOCAの利用率の推移と利用率向上に向けた取組について伺う。 (8) 買物お帰りきっぷの実施店舗数と利用者数の推移について伺う。 (9) 買物お帰りきっぷの実施店舗増に向けた取組と課題について伺う。 (10) 買物お帰りきっぷのちょこっとタクシー利用についての状況を伺う。 (11) エリア運行を実施したエリアの利用実績の推移について伺う。 (12) エリア運行の拡大についての検討結果を具体的に伺う。 (13) 登下校時の熱中症対策としてのちょこっとバス、ちょこっとタクシーの利用について見解を伺う。 (14) 冊子「ほなイコ」の新刊の発行予定について伺う。
発言順位・議員名（会派名）	18 井上 均（新政無所属の会）
項 目	内 容
1 男女間の格差解消と対等な活躍について	(1) 非正規職員の雇用数と正規職員に対する比率、非正規職員の女性比率と平均勤務年数及び喫緊の改善策を伺う。 (2) 保育・幼児教育、学校教育それぞれの非正規職員の比率、その女性割合、勤続年数と配置転換を前提とした大幅な正規雇用へ転換できないか伺う。 (3) 特別な機会の提供や再教育による人材育成などのポジティブアクションを執る考えと男女の無意識の偏見が生きづらさや若年女性の流出につながっていることへの対策を伺う。
2 障害者雇用の任免状況などについて	(1) 法定雇用率の達成状況・不足者数の推移及び課題を伺う。 (2) 事業の切り出しや就労アセスメント手法などで雇用拡大が図られている部署の具体例を伺う。 (3) 短時間勤務のある学校教育での現状と「障害者活躍推進計画（令和2～6年）」の評価及び新たな計画の改善点を伺う。

3 多様性と包摂性の「令和の日本型学校教育」について	(1) 教師の補充充足の状況と経験の少ない臨時教員に市で指導教員を付けられないか伺う。 (2) 教員全員に特別支援教育の研修や特別支援学級の担任を一度は持つ計画があるが専門的なフォローアップの計画を伺う。 (3) 特別支援学級や通級指導教室に通う児童生徒が急増している状況と特徴、さらには通級指導教室が増えない理由を伺う。 (4) 5歳児の就学相談、就学先決定の答申において特別支援が必要な児童が通常学級を希望された場合の個別計画や教育支援の状況及び答申の妥当性検証の仕組みを伺う。 (5) 特別支援教育推進協議会の教育の質の確保や「特活」などの評価・検証・改善の取組、及び「特別支援教育推進グランドデザイン」は、国連が勧告で懸念した3項目は払拭できるのか伺う。 (6) 学習指導要領の基準性・強制性の認識と本市教育の自立、人格形成、人材育成を実施するために学習指導要領の柔軟運用の状況を伺う。 (7) 発達特性や発達障害のある人の支援のため大学への寄附講座などを通じた児童思春期精神科医の養成などの人材強化策を伺う。 (8) 医療的ケア児の公立学校への通学状況と、医療・福祉・教育の総合支援体制は確立できているのか伺う。
発言順位・議員名（会派名）	19 廣田 耕康（日本共産党議員団）
項 目	内 容
1 主食・米の生産と消費の安定のために	(1) 米の異常事態（高い、無い）の克服について ア 米の不足感をなくすことが急務と考えるが見解を問う。 イ 主食・米は、市場まかせでなく、国が責任を持つことへの見解を問う。 (2) 来年、米を増産するには、転作目標を今秋に早く出すことが必要では。 (3) 中山間地域への支援の拡充を ア 中山間地域の果たしている役割を問う。 イ 緩傾斜地への交付金は、国の基準まで拡充すべきでは。 ウ 急傾斜地に連坦していない他の緩傾斜地も交付金の対象にするのか問う。 (4) もうかる農業・大規模化だけでなく、生業農業、定年就農、生きがいや趣味の農業等の推進の視点を ア 多様な経営体への具体的支援が必要では。

	イ 兼業農家の継承問題を検討すべきでは。
2 地域振興へ支所の役割強化を	「支所長の５年任期」「支所の独自財源」「一定割合の地元地域内職員の配置」等を検討すべきでは。
3 教員の長時間労働の改善へ	(1) 残業時間の解消について ア 残業時間目標を掲げること自体問題では。 イ 残業時間の解消は「教員定数を増やし、１日４コマの実現」など物理的条件を整えるのが基本では。 ウ 残業代制度を公立学校でも採用し、残業時間にシビアに向き合うことが残業時間解消の道ではないか見解は。 エ 残業時間は「持ちかえり残業」も含めているのか。 オ 精神疾患１箇月未満の教員数を掌握すべきでは。 カ 教員の増員を引き続き強く要望すべきでは。 (2) 市単独経費での支援について ア 学校に加配している支援員等の現状と今後の方向を問う。 イ 支援員等の労働条件は十分か、今後の処遇改善について問う。 (3) 学校プールの不備の状況と対策を問う。
発言順位・議員名（会派名）	20 山中 一志（日本共産党議員団）
項 目	内 容
1 東近江市地域公共交通計画について	(1) 利用者数及び収支率の推移について ア JR能登川駅の１日平均乗車数は。 イ 近江鉄道市内１３駅の年間乗車数は。 ウ 路線バスの収支率は。 エ ちょこっとバスの利用者数は。 オ ちょこっとタクシーの利用者数は。 (2) それぞれの利用者数増加に向けた施策について伺う。 (3) 高齢者の利用促進に向けた制度の拡充について伺う。 (4) 運転免許証の自主返納について ア 本市の自主返納者数の推移は。 イ 持続可能な移動手段確保についての具体的施策は。 ウ 自主返納高齢者の支援制度について伺う。
2 歴史・文化・伝統の磨き上げについて	(1) 本市における旧国宝の箇所数と名称について伺う。 (2) 仏像展に展示予定の仏像について伺う。 (3) 100 畳敷大風飛揚に対する具体的な方向性について伺う。 (4) (仮称)森の文化博物館基本計画について ア 拠点施設整備の現況は。

	イ 書の研修施設は何故移設したのか。 (5) 延命公園の今後の展望について伺う。
3 定住・移住対策について	(1) 転入・転出数の推移について伺う。 (2) 支援策の拡充及び創設について伺う。
4 協働のまちづくりについて	(1) 自治会活動の推進における、これまでの取組と課題について伺う。 (2) 持続的な自治会活動の推進について伺う。 (3) 自治会とまちづくり協議会との連携促進について伺う。 (4) 地域担当職員制度の充実について伺う。
発言順位・議員名（会派名）	21 田郷 正（日本共産党議員団）
項 目	内 容
1 暮らしを守る政策的予算になっているか	(1) 近江鉄道八日市駅東西連絡通路基本設計について ア 連絡通路建設の目的は何か。 イ 工期はいつになるのか。 ウ 費用は概算でも幾らになるのか。 (2) 延命公園再整備事業の総事業費は幾らになるのか。 (3) 文化スポーツ部庁舎改修工事について ア 具体的な使用目的は何か。 イ 改修計画は庁舎購入時から検討されていたのか。 (4) 産業用地開発事業について ア リゲインハウス建設用地であり、県の責任においてすべきではないか。 イ 市が行うインフラ整備工事はどのようなものがあるか。 (5) プレミアム付三方よし商品券事業について ア 低所得者対策になると考えているのか。 イ 暮らしを守る予算として、他の方法は検討されなかったのか。 (6) 不要不急の公共事業推進が市長公約なのか。
2 蒲生医療センターは地域医療を守る施設にすべき	(1) 「管理運営に関する基本協定書」に定められている政策的医療が実行されているか。 (2) 基本協定書は見直すのか。 (3) 長峰診療所の現状と今後の取組について伺う。 (4) 乳腺疾患治療ができる病院への政策転換は何処から提起されたのか。 (5) 整備工事の入札を取りやめた原因は何か。

3 増え続ける不登校問題解決のために	(1) 不登校者数の年度毎の推移は。 (2) 不登校の要因をどのように捉えているか。 (3) スクールカウンセラー等と連携がとれていない子どもや保護者の数の把握と対策は。 (4) 保護者が相談する専門窓口はあるか。 (5) 保護者会ネットワークの構築が必要ではないか。 (6) 全国学力テストの事前テストはされているのか。 (7) ゼロトレランスの管理する教育はされていないか。
---------------------------	--